

科目名	産業創造セミナー	英文表記	Creative Industry Seminar	2014/3/1			
科目コード	3201						
教員名: 杉本 和英 技術職員名: なし				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
情報通信システム工学科	3年	必	履修	2単位	講義	通年	
科目目標	①企業の仕組みについて学び、社会の仕組みを考えることができる。また、自信の進路決定に際して考えるきっかけをつかむ。 ②基礎的なビジネス関連用語を理解し、説明することができる。 ③PBLにより、グループ独自の事業計画を立案し発表するとともに、他グループと発表内容に対して議論することができる。						
総合評価	前期・後期評価: 定期試験(期末)の平均の70%+課題(30%)。 学年末評価は、前期評価と後期評価の平均で行い、60%以上を合格とする。 課題については、レポート(40%)・プレゼンテーション資料(プレゼンテーションを含む)(40%)・グループディスカッションの取り組み(20%)とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		目標割合		
	①	企業の仕組みについて学び、社会の仕組みを考えることができる。また、自信の進路決定に際して考えるきっかけをつかむ。	⇒	正しく説明できるか講義での課題に対するレポートおよび発表での回答状況により評価する。	40%		
	②	基礎的なビジネス関連用語を理解し、説明することができる。	⇒	正しく説明できるか定期試験および講義での課題に対するレポートでの回答状況により評価する。	30%		
	③	PBLにより、グループ独自の事業計画を立案し発表するとともに、他グループと発表内容に対して議論することができる。	⇒	起業企画書を作成し正しく発表できるかプレゼンテーションと資料および発表での回答状況により評価する。	30%		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	○		◎				
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		40	0	30	30	100	
基礎的理解	①②③	20		10	10	40	
応用力(実践・専門・融合)	②③	5		5	5	15	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	③	10		10	10	30	
主体的・継続的学修意欲	①②③	5		5	5	15	
授業概要、方針、履修上の注意	起業家による講演で創業の経緯と経営課題、経営学分野の非常勤講師による講義を通じてビジネス関連基礎知識を学び、参考資料とサンプルに基づいてグループ単位で事業計画書を作成する。						
教科書・教材	各講師配布資料 (参考図書) 事業計画がしっかり作れる本(かんき出版)						

## 授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	年間のガイダンス	2	目標・授業概要および進め方を説明する。		
2	起業家講演(1)	2	ビジネスの基礎と事業企画書作成について。		
3	ビジネスの基礎(1)	2	企業とは何か(企業活動・仕組み)	プリント問題について復習する	
4	ビジネスの基礎(2)	2	企業の種類	プリント問題について復習する	
5	ビジネスの基礎(3)	2	企業の設立手続き	プリント問題について復習する	
6	ビジネスの基礎(4)	2	企業の三つ形態	プリント問題について復習する	
7	ビジネスの基礎(5)	2	企業内部の組織図	プリント問題について復習する	
8	ビジネスの基礎(6)	2	企業のライフサイクルとマネージメント	プリント問題について復習する	
9	ビジネスの基礎 中間試験	2	週3～8の講義で学んだ内容について試験を行う	プリント問題について復習する	
10	ビジネスの基礎(7)	2	企業を取り巻く環境分析	プリント問題について復習する	
11	ビジネスの基礎(8)	2	経営戦略	プリント問題について復習する	
12	ビジネスの基礎(9)	2	マーケティング戦略	プリント問題について復習する	
13	ビジネスの基礎(10)	2	損益計算書、貸借対照表	プリント問題について復習する	
14	ビジネスの基礎(11)	2	ビジネスの課題に関する調査とレポート作成	プリント問題について復習する	
15	起業家講演(2)	2	ネットビジネスをやりたいくて仕方ない！(シーポイント)		
期末	期末試験	[2]			
16	事業計画(1)	2	事業計画書の意義と事業開始までの段取り	プリント問題について復習する	
17	事業計画(2)	2	事業内容の検討	プリント問題について復習する	
18	事業計画(3)	2	事業環境の検討	プリント問題について復習する	
19	事業計画(4)	2	資金調達、売り上げ計画、財務諸表作成	プリント問題について復習する	
20	事業計画(5)	2	リスクとコンプライアンス	プリント問題について復習する	
21	事業計画(6)	2	事業計画書(起業企画書)のまとめ	プリント問題について復習する	
22	事業計画(7)	2	作成した事業計画の発表	各事例の追跡調査	
23	起業家講演(3)	2	(沖縄ヒューマンキャピタル)		
24	起業家講演(4)	2	サイオンコミュニケーションズ(株)の創業と経営		
25	起業家講演(5)	2	沖縄県における産学連携(琉球大学産学官連携推進機構)		
26	起業家講演(6)	2	(株)トロピカルセンターにおける研究と事業化		
27	起業家講演(7)	2	(トマス技研)		
28	起業家講演(8)	2	(国吉コーディネータ)		
29	起業家講演(9)	2	(株)レキサスの創業と経営		
30	起業家講演(10)	2	現代の基礎となった科学技術の発展と発明(生物資源 関連講演)		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
<b>自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)</b>				<b>標準的所用時間(試行)</b>	
①	レポート(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す。)			各2時間×30回	
②					
③					
<b>備考欄</b>					
(共通記述) ・その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・この科目の主たる関連科目は、計算機工学I(1年)、計算機工学Ⅱ(2年)、ネットワーク概論(2年)、産業創造セミナー(3年) その他必要事項は各コースで決める。					